

# 大学スポーツの振興に関する検討会議について

課題：大学が持つスポーツ人材育成機能、スポーツ資源（部活動指導者、学生・教員、スポーツ施設）は、大きな潜在力を有している。一方で、アメリカのような大学スポーツ先進国と比較して、十分に活かされているとはいえない

## 大臣直属の大学スポーツ勉強会

### 5つのターゲット

- ① 大学トップ層への理解の醸成
  - ・大学スポーツの潜在力についての認識を国公私立大学長へ浸透させる
- ② 大学スポーツのビジネス化
  - ・大学スポーツ活動の収益拡大に関する制度的課題の把握・検討
- ③ スポーツ教育、スポーツ研究の充実
  - ・カリキュラム、研究の充実（スポーツボランティア、障害者スポーツの支援、生涯スポーツ促進等を含む）
- ④ 学生アスリートのデュアルキャリア支援
  - ・部活動をする学生への学習・キャリア支援の充実
- ⑤ 大学スポーツの地域貢献
  - ・大学スポーツを核とした地域活性化、人材・施設活用

### 勉強会メンバー

大臣  
スポーツ庁長官  
スポーツ庁次長  
高等教育局長  
科学技術・学術政策局長  
安西大学体育連合会長  
五神東京大学総長  
福永鹿屋体育大学学長  
松浪全国体育スポーツ系大学協議会会長  
蒲島熊本県知事・東京大学名誉教授

### 今後のスケジュール

- 5つのターゲットについて順次議論  
➡ 本年6月の骨太の方針の他、次期スポーツ基本計画へ反映